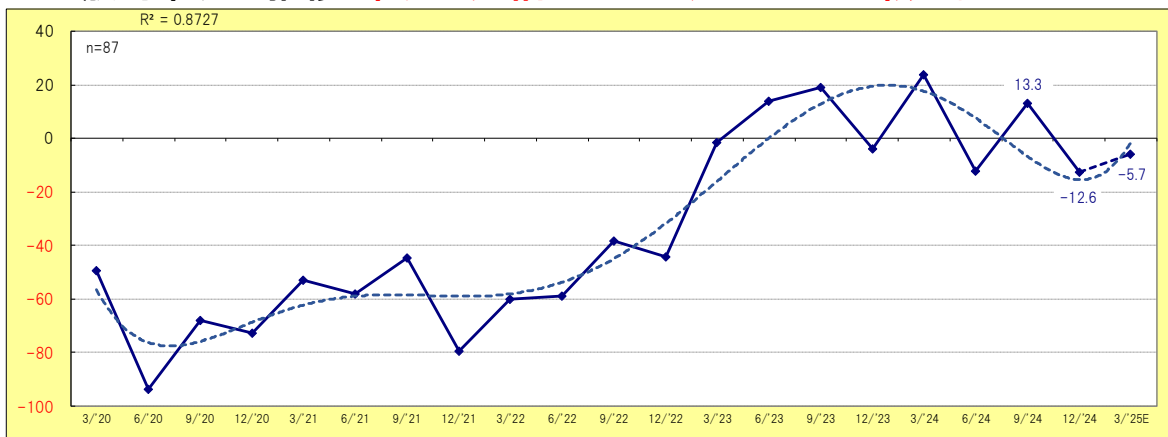


第 99 回 パチンコ景気動向指数(DI)調査報告書

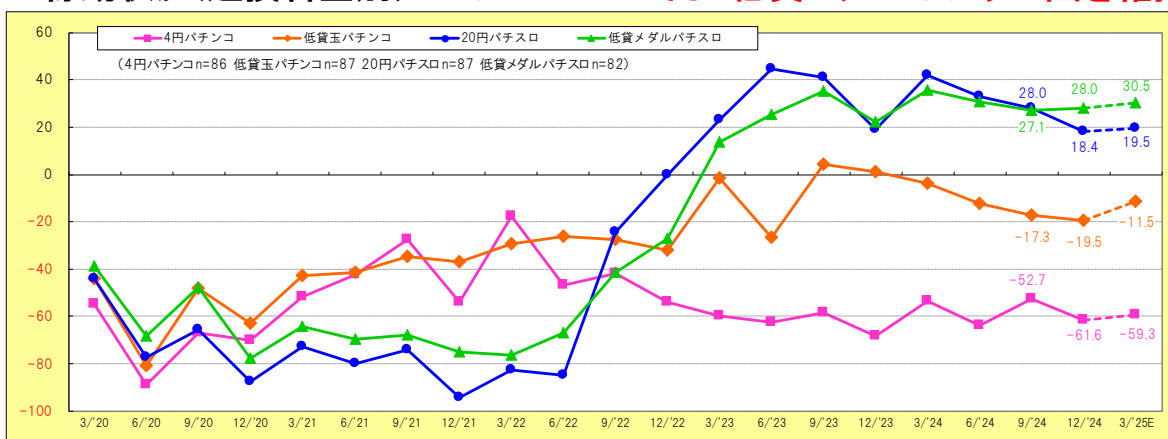
2025 年 1 月

要点

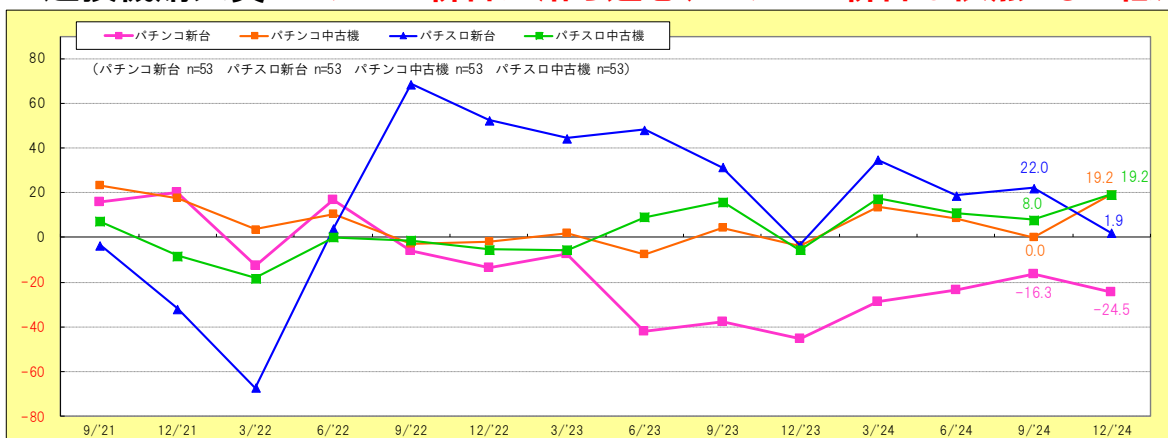
■ 全般的業況の推移: 業況は大幅に悪化し、マイナスに転じる



■ 稼動状況(遊技料金別): パチスロの 20 円と低貸メダルはプラス圏を維持



■ 遊技機購入費: パチスロ新台が落ち込む、パチンコ新台は依然として低迷



◇ 回答状況

53 企業、87 地域(複数の地域にまたがり事業展開する企業があるため、地域数は重複あり)

主要指標数値(DI値)結果

■業況は大幅に悪化、パチンコ・パチスロともに3カ月後は回復の見通し

「全般的業況」は▲12.6ポイント(前回比25.9悪化)、3カ月後は▲5.7ポイントまで回復する見通しである。







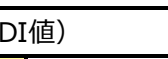
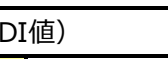
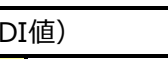



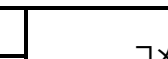
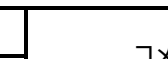
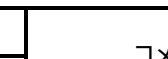
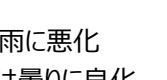
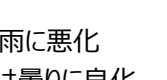
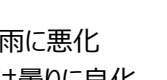
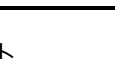
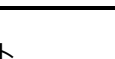
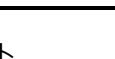
「稼動状況」はパチンコが▲58.6ポイント(前回比15.9悪化)、3カ月後は▲44.8ポイントまで回復する見通しである。パチスロは14.9ポイント(前回比17.1悪化)、3カ月後は19.5ポイントとなる見通しである。

「資本投資気運(遊技機)」は3.8ポイント(前回比5.8良化)、3カ月後は▲3.8ポイントまで落ち込む見通しである。「資本投資気運(その他設備)」は5.7ポイント(前回比8.0悪化)、3カ月後は1.9ポイントとなる見通しである。






「充足感(営業用設備)」は▲14.9ポイント(前回比16.2悪化)、3カ月後は▲16.1ポイントとなる見通しである。

「充足感(雇用人員)」は▲43.7ポイント(前回比1.6良化)、3カ月後は▲50.6ポイントとなる見通しである。

【主要指標数値(全体)と業界天気】

項目	業界天気 (下段: DI値)			コメント
	前回	今回	見通し	
1. 全般的業況	 13.3	 -12.6	 -5.7	現状は雨に悪化 見通しは曇りに良化
2. 稼動状況 (パチンコ)	 -42.7	 -58.6	 -44.8	現状は引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨
3. 稼動状況 (パチスロ)	 32.0	 14.9	 19.5	現状は薄曇りに悪化 見通しも引き続き薄曇
4. 資本投資気運 (遊技機)	 -2.0	 3.8	 -3.8	現状は引き続き曇り 見通しも引き続き曇り
5. 資本投資気運 (その他設備)	 13.7	 5.7	 1.9	現状は曇りに悪化 見通しも引き続き曇り
6. 充足感 (営業用設備)	 1.3	 -14.9	 -16.1	現状は雨に悪化 見通しも引き続き雨
7. 充足感 (雇用人員)	 -45.3	 -43.7	 -50.6	現状も引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨

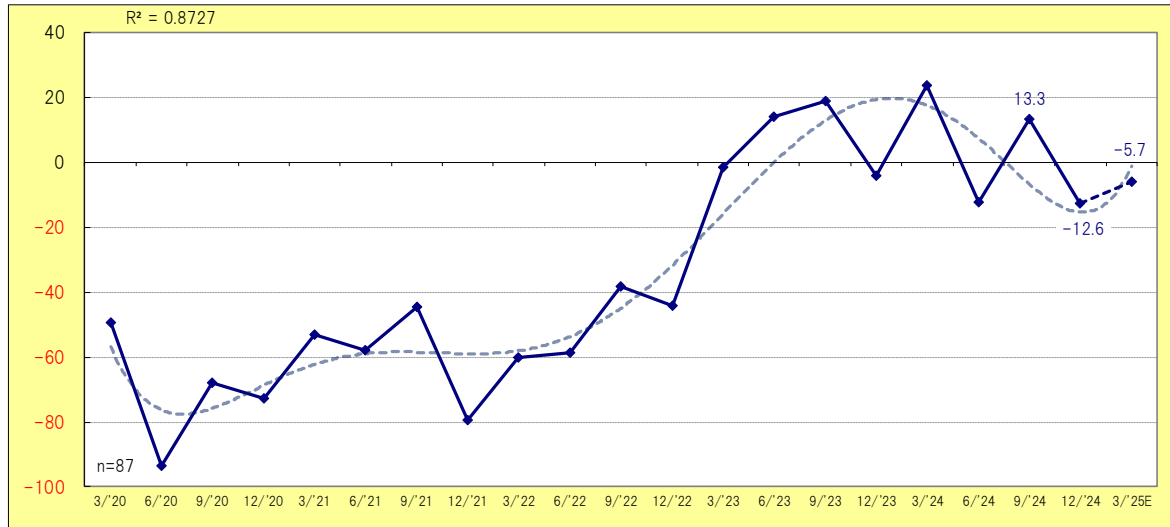
凡例: 天気記号の基準DI値

記号					
DI値	100.0 ~ 30.0	29.9 ~ 10.0	9.9 ~ -9.9	-10.0 ~ -29.9	-30.0 ~ -100.0

全般的業況(事業者全体)

注:2025年3月期(3/'25E)の数値は見通し

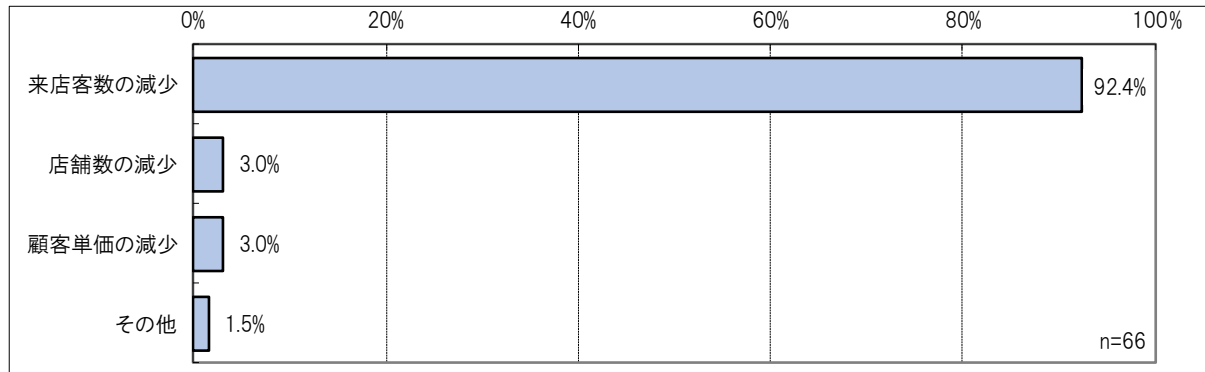
■全般的業況:大幅に悪化し、マイナスに転じる



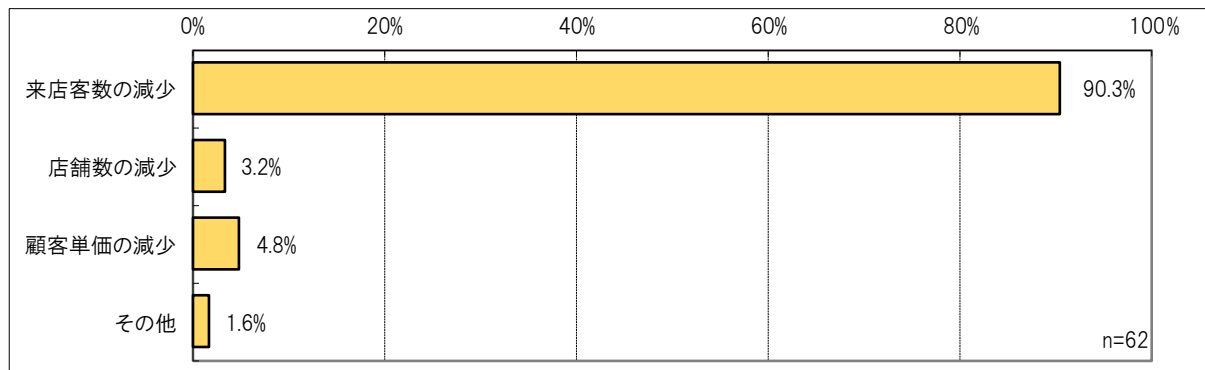
過去1カ月の収益や売上、粗利などから判断される「全般的業況」はマイナスに転じ、▲12.6ポイント(前回比25.9悪化)まで大幅に落ち込んだ。3カ月後は▲5.7ポイントまで回復する見通しである。

■全般的業況の悪化理由:客数の減少は現況で9割、先行きも9割

【現況(現在を含めたここ1カ月)の判断理由】(「さほど良くない」「悪い」と回答した理由)



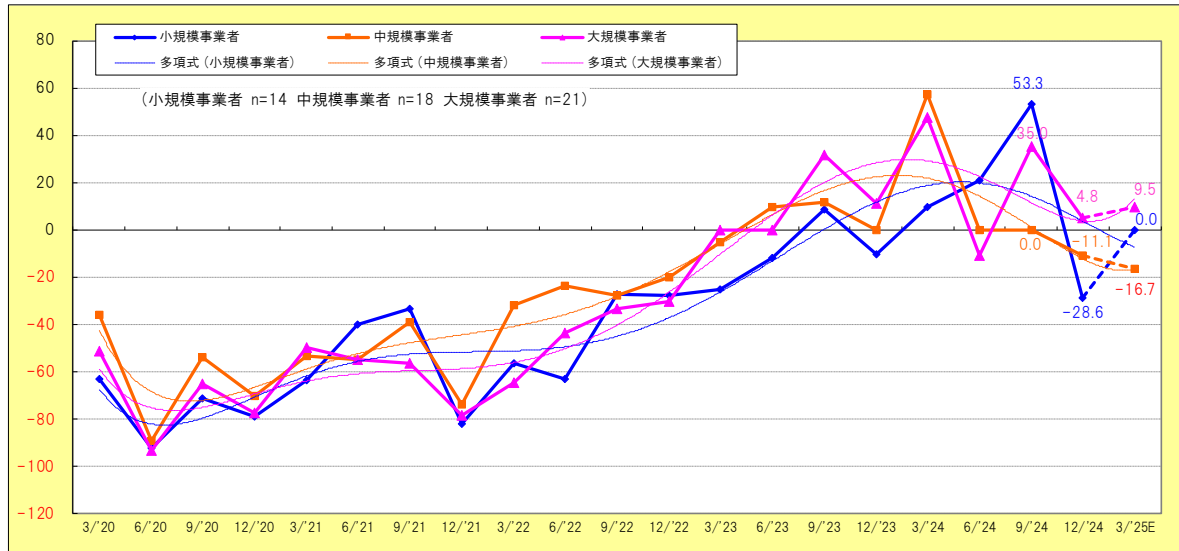
【先行き(3カ月後まで)の判断理由】(「さほど良くない」「悪い」と回答した理由)



全般的業況(規模別・地域別)

注:2025年3月期(3/'25E)の数値は見通し

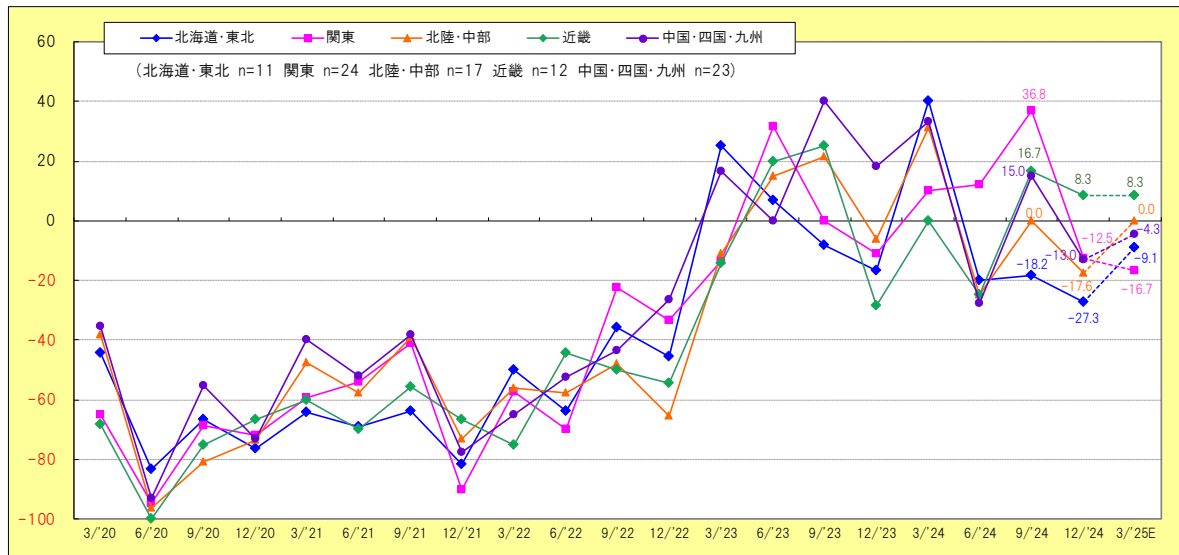
■全般的業況(規模別):全事業者で悪化、3カ月後は小規模で回復の見通し



事業規模別の「全般的業況」は、小規模事業者(1~3店舗)が▲28.6ポイント(前回比81.9悪化)、中規模事業者(4~10店舗)が▲11.1ポイント(前回比11.1悪化)、大規模事業者(11店舗以上)が4.8ポイント(前回比30.2悪化)となった。

3カ月後は小規模事業者と大規模事業者で回復する見通しである。

■全般的業況(地域別):全地域で悪化、3カ月後は関東・近畿以外で回復の見通し



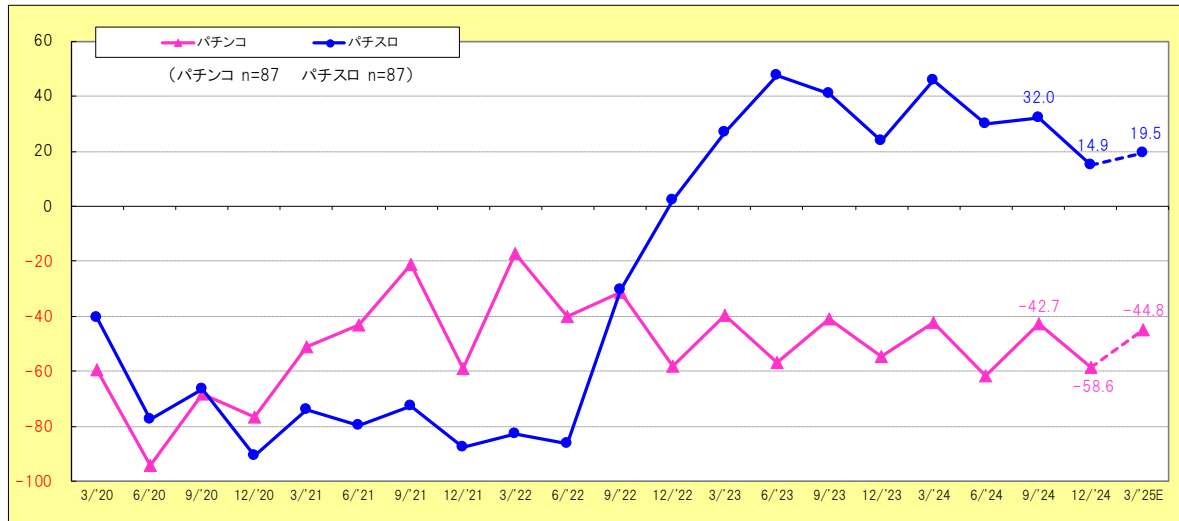
地域別での業況は全地域で悪化した。地域順では、近畿で8.3ポイント(前回比8.4悪化)、関東で▲12.5ポイント(前回比49.3悪化)、中国・四国・九州で▲13.0ポイント(前回比28.0悪化)、北陸・中部で▲17.6ポイント(前回比17.6悪化)、北海道・東北で▲27.3ポイント(前回比9.1悪化)となった。

3カ月後の業況は関東・近畿以外の地域で回復の見通しである。

稼動状況(事業者全体)

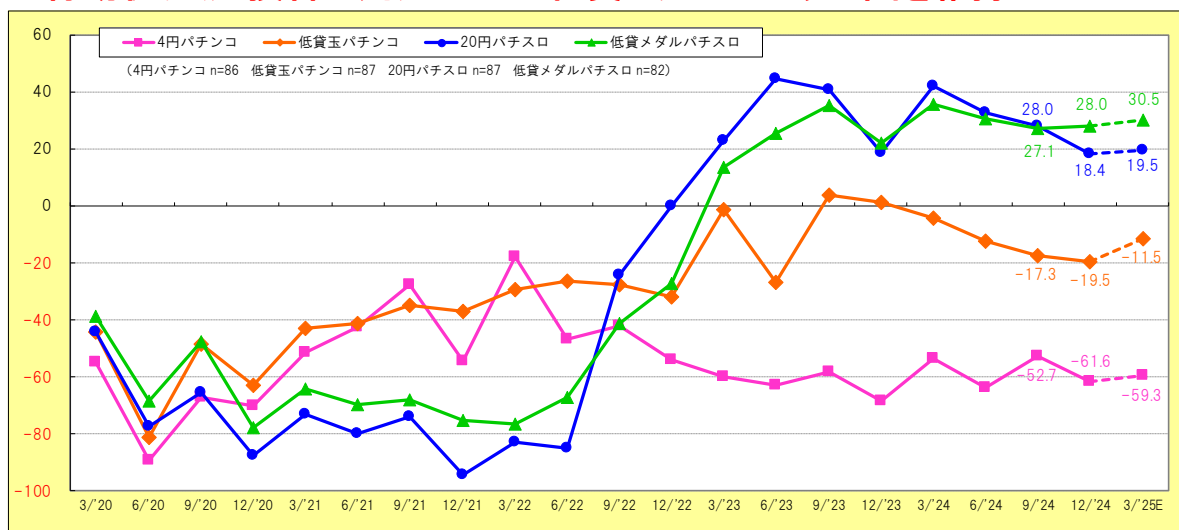
注: 2025年3月期(3/'25E)の数値は見通し

■稼動状況(パチンコ・パチスロ別):パチスロはプラス圏で推移、パチンコは低迷



稼動状況について、パチンコは▲58.6ポイント(前回比15.9悪化)、3カ月後は▲44.8ポイントまで回復する見通しだが、依然として厳しい。パチスロは14.9ポイント(前回比17.1悪化)、3カ月後は19.5ポイントとなる見通しである。

■稼動状況(遊技料金別):20円と低貸メダルはプラス圏を維持



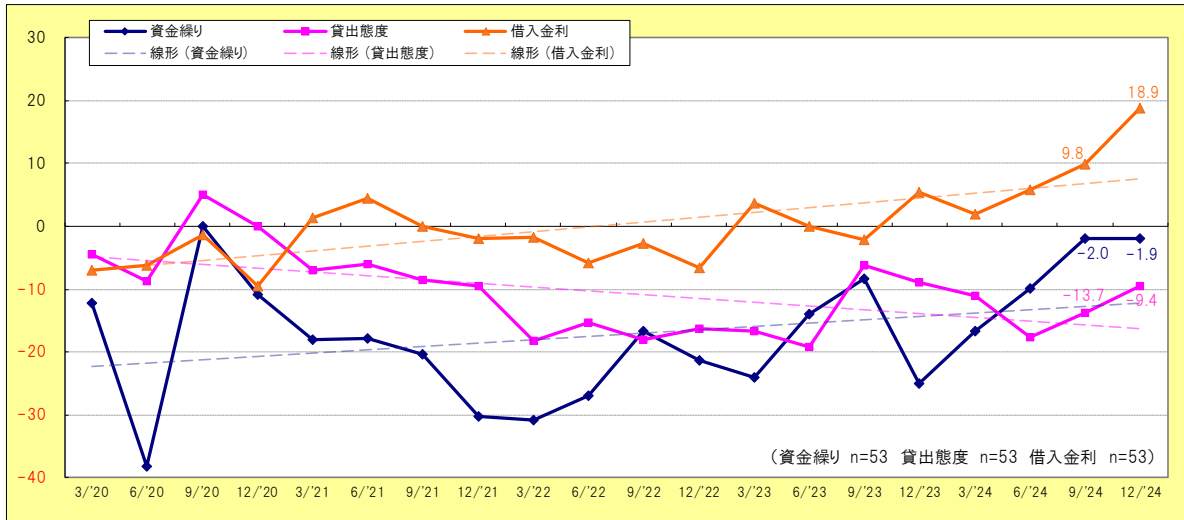
通常貸し遊技料金において、4円パチンコは▲61.6ポイント(前回比8.9悪化)、3カ月後は▲59.3ポイントとなる見通しである。20円パチスロは18.4ポイント(前回比9.6悪化)、3カ月後は19.5ポイントとなる見通しである。

低貸し遊技料金において、低貸玉パチンコは▲19.5ポイント(前回比2.2悪化)、3カ月後は▲11.5ポイントまで回復する見通しである。低貸メダルパチスロは28.0ポイント(前回比0.9良化)、3カ月後は30.5ポイントとなる見通しである。

経営の現状(事業者全体)

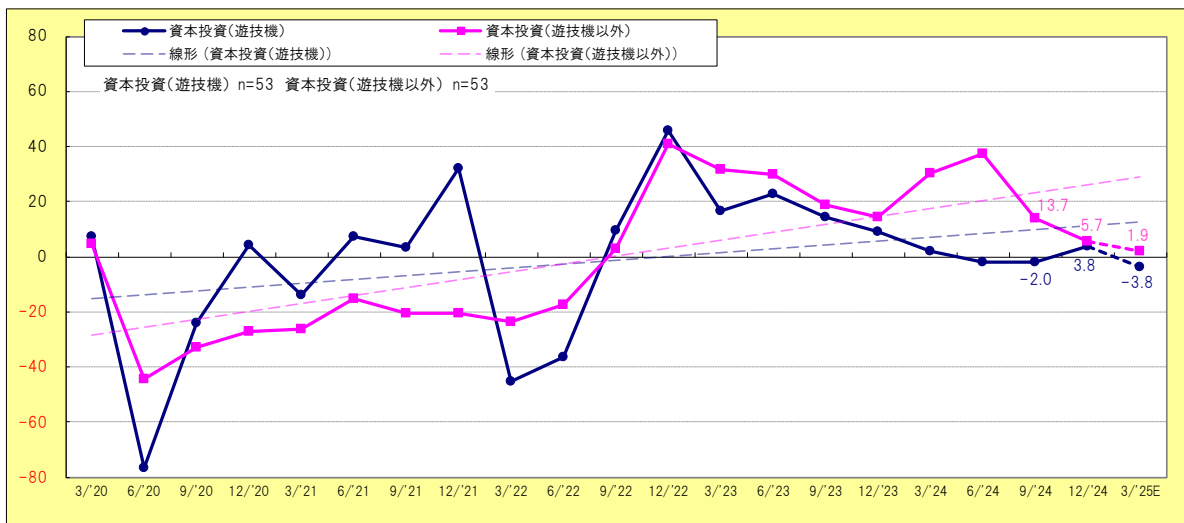
注:2025年3月期(3/'25E)の数値は見通し

■企業金融:資金繰りは現状維持、貸出態度と借入金利は回復



企業金融(資金繰り、貸出態度、借入金利)は、「資金繰り」▲1.9ポイント(前回比0.1良化)、「貸出態度」▲9.4ポイント(前回比4.3良化)、「借入金利」18.9ポイント(前回比9.1良化)となった。

■資本投資気運:遊技機以外の投資は悪化、3カ月後はどちらも悪化の見通し



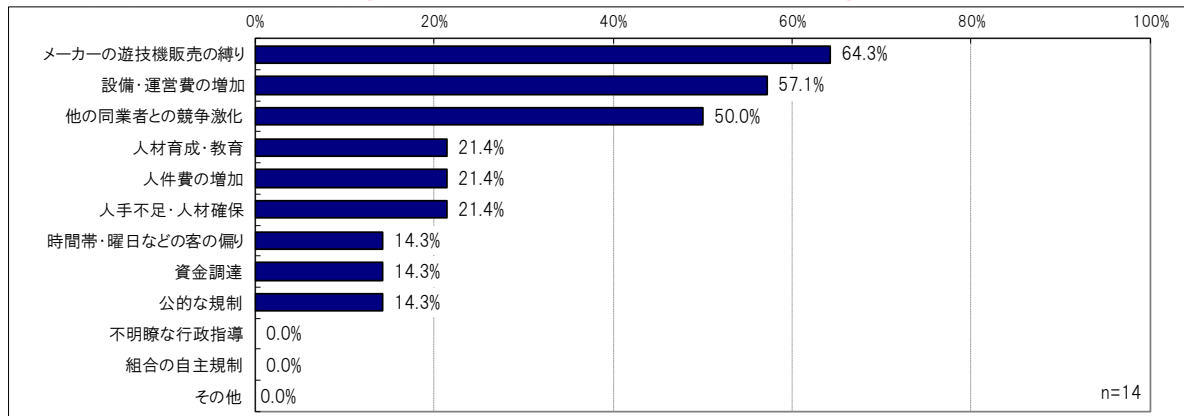
今回の「資本投資気運(遊技機)」は3.8ポイント(前回比5.8良化)、3カ月後は▲3.8ポイントまで悪化する見通しである。

一方、「資本投資気運(遊技機以外)」は5.7ポイント(前回比8.0悪化)、3カ月後は1.9ポイントとなる見通しである。

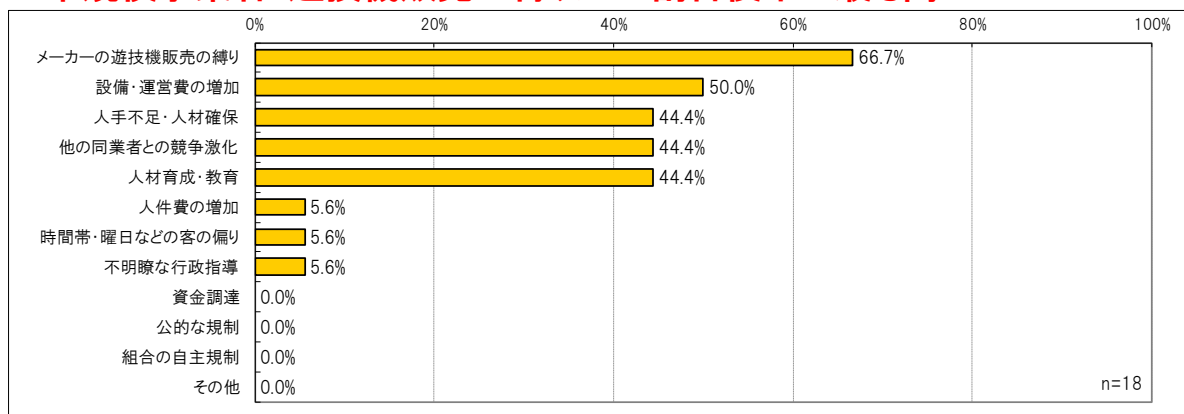
経営上の課題(事業者規模別)

注:複数回答

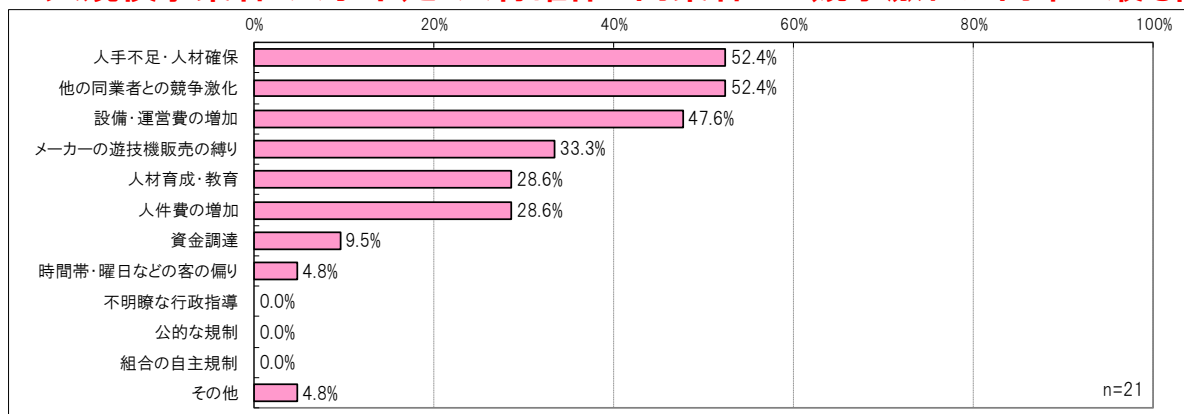
■小規模事業者:遊技機販売の縛りが6割台半ばで最も高い



■中規模事業者:遊技機販売の縛りが6割台後半で最も高い



■大規模事業者:人手不足・人材確保と同業者との競争激化が同率で最も高い



「経営上の課題」を事業者の規模別で見ると、小規模事業者(1~3店舗)は「遊技機販売の縛り」が6割台半ばで最も高く、2番目に「設備・運営費の増加」が高かった。

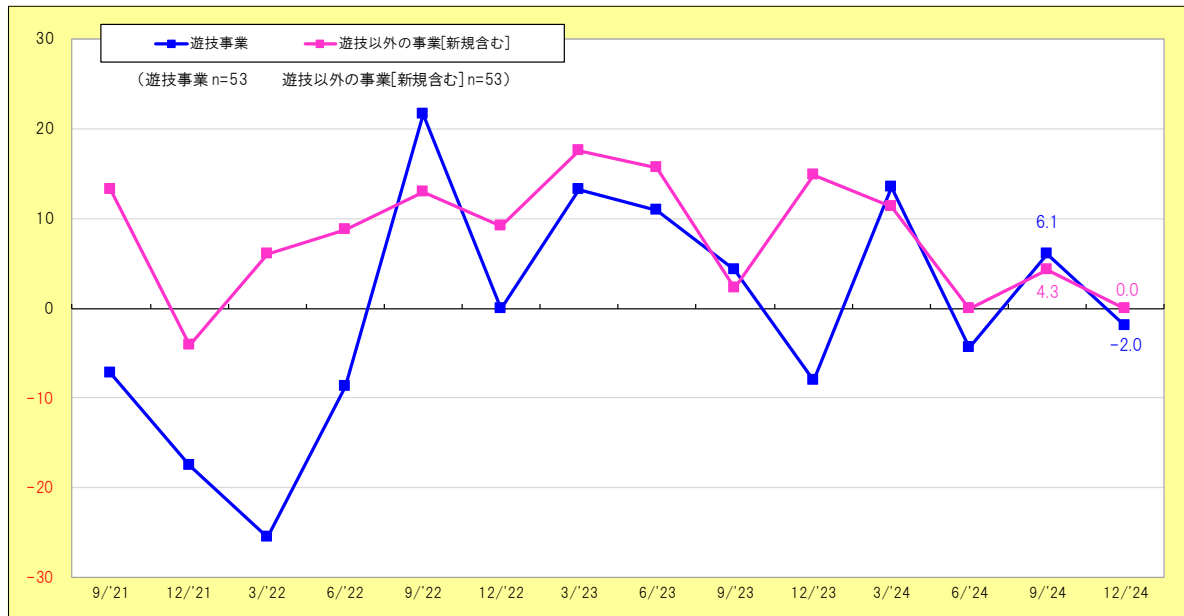
中規模事業者(4~10店舗)は「遊技機販売の縛り」が6割台後半で最も高く、2番目に「設備・運営費の増加」が高かった。

大規模事業者(11店舗以上)は「人手不足・人材確保」と「同業者との競争激化」が同率で最も高く、5割台前半となった。

小規模と中規模事業者では「遊技機販売の縛り」と「設備・運営費の増加」が上位となっている。

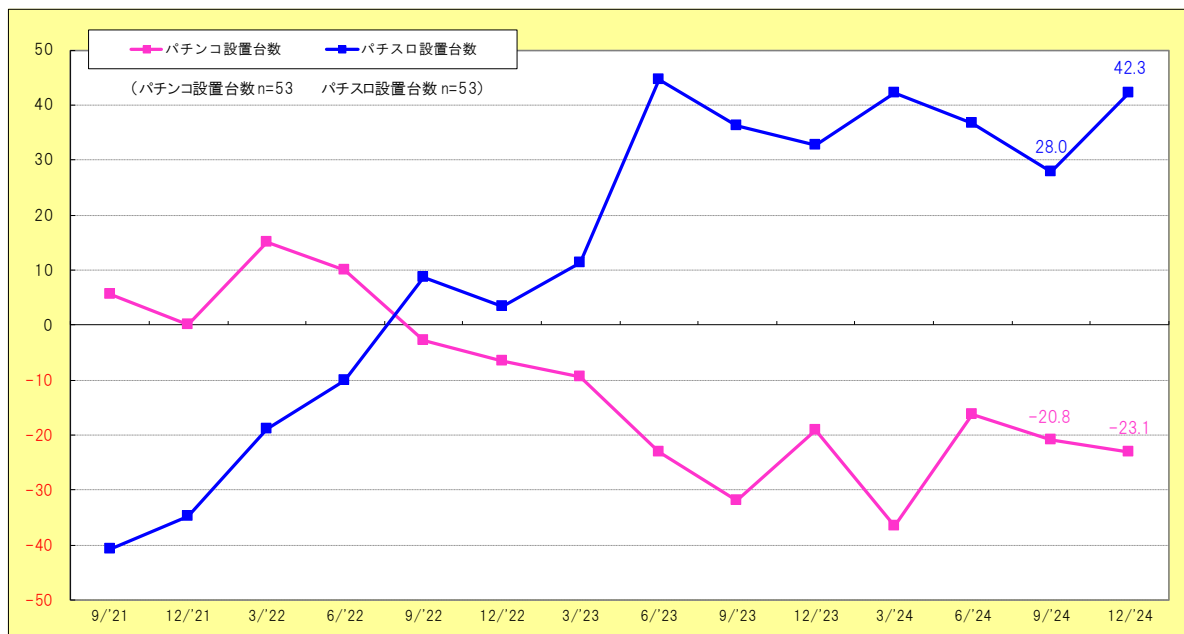
今後 3 カ月間の営業施策(事業者全体)①

■事業規模:遊技事業・遊技以外の事業ともに悪化



事業規模について増減差(「拡大」-「縮小」)で見ると、「遊技事業」は▲2.0ポイント(前回比 8.1 悪化)まで落ち込んだ。「遊技以外の事業」は±0ポイント(前回比 4.3 悪化)となった。

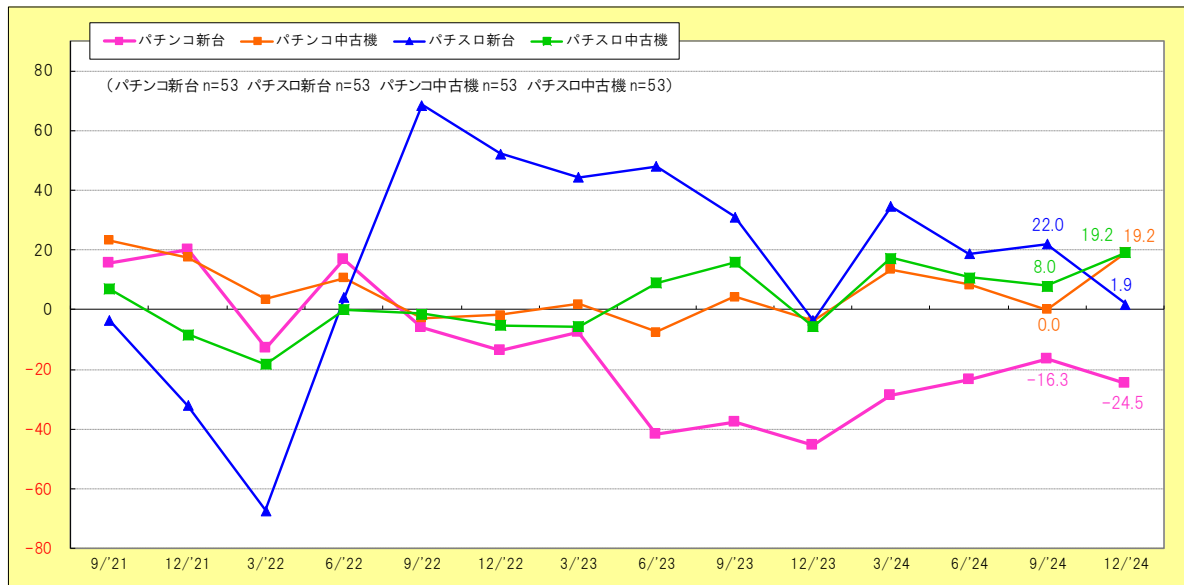
■設置台数:パチスロは回復するも、パチンコはやや悪化



設置台数について増減差(「増台」-「減台」)で見ると、「パチンコ設置台数」は▲23.1ポイント(前回比 2.3 悪化)となった。一方、「パチスロ設置台数」は42.3ポイント(前回比 14.3 良化)まで回復した。

今後3カ月間の営業施策(事業者全体)②

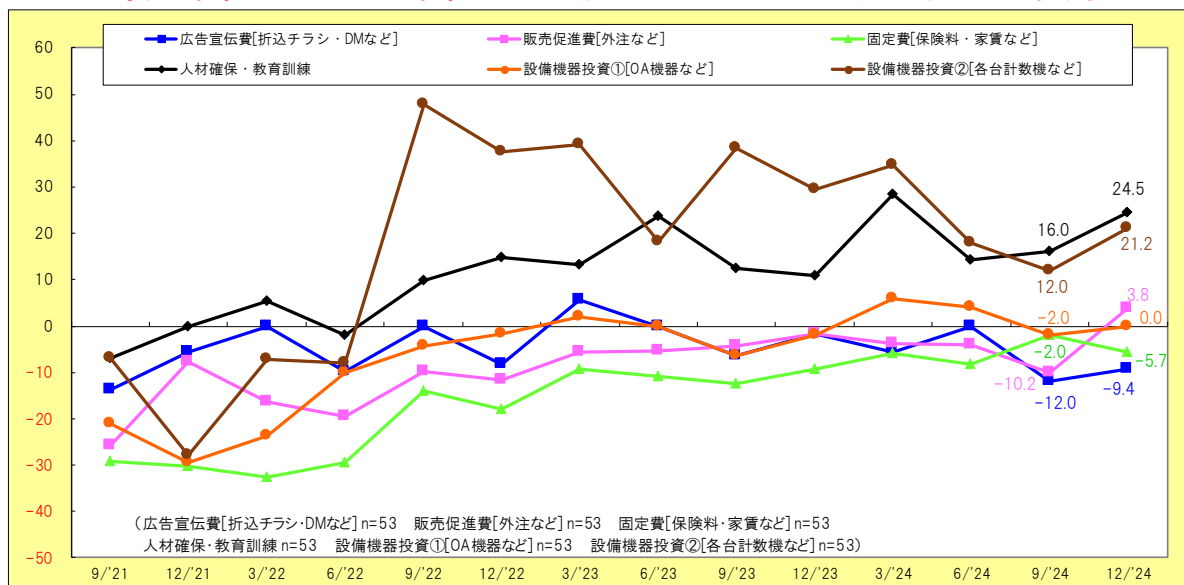
■遊技機購入費:パチンコ・パチスロともに新台は悪化するも、中古機は回復



遊技機購入費について増減差(「増やす」-「減らす」)で見ると、「パチンコ新台」は▲24.5ポイント(前回比8.2悪化)、「パチスロ新台」は1.9ポイント(前回比20.1悪化)となり、どちらも落ち込んだ。

「パチンコ中古機」は19.2ポイント(前回比19.2良化)、「パチスロ中古機」は19.2ポイント(前回比11.2良化)となり、どちらも回復が見られた。

■販売管理費:「販売促進費」「人材確保・教育訓練」「設備機器投資②」で回復



販売管理費について増減差(「増やす」-「減らす」)でそれぞれの割合を見ていくと、「広告宣伝費」は▲9.4ポイント(前回比2.6良化)、「販売促進費」は3.8ポイント(前回比14.0良化)、「固定費」は▲5.7ポイント(前回比3.7悪化)、「人材確保・教育訓練」は24.5ポイント(前回比8.5良化)、「設備機器投資①」は±0ポイント(前回比2.0良化)、「設備機器投資②」は21.2ポイント(前回比9.2良化)となった。

コメント(自由回答)抜粋

■現状と今後について

- ◆特に4円パチンコにおいて顕著だが、客単価の上昇が止まらない一方で客数が減少しており、結果として全体の売上が減少している。見た目の客数減少は遊技時間の減少も大きな要因となっており、その点も懸念している。顧客の嗜好の変化として台数比率なども含めて対応していくことの必要性を感じる。(中部・中規模事業者)
- ◆パチンコ・パチスロともに射幸性の高い高単価機が主流となり、来店頻度や滞在時間が今以上に低下することを懸念している。高単価機以外の運用を今一度見直して、長く遊んでいられる機種・コーナー作りは必須と考える。(関東・小規模事業者)
- ◆パチンコ・パチスロのスマート遊技機化に伴い設備投資(ユニット交換)が続いているため、貯蓄にまで資金が回っていない状態が続いており苦しい。冬はインドアのシーズンオンにあたるため、少しは期待している。(中部・小規模事業者)
- ◆昨年10月以降の物価高の影響なのか、近隣含め稼働の低下が著しい。今の遊技機は玉単価も射幸性も値段も高すぎて小規模店舗では扱えない。だから店舗数が減っているのだと思う。(中部・小規模事業者)
- ◆遊技機購入費の高騰が著しく負担になっているだけでなく、抱き合わせ販売の横行がひどすぎて、より負担が増している。(関東・小規模事業者)
- ◆営業データのWeb公開が本当に必要なのか。集客のプラスに繋がっているのか疑問が生じてきている。(中国・大規模事業者)
- ◆貯玉再プレイ手数料のルール変更等で自社エリアや隣接地域でも告知に目立った変化は表れていないが、自社エリアだけでなく隣接地域の更に奥のエリア等の変化もチェックしてユーザーの動きへの変化を掴めるかを注視している。(関東・小規模事業者)
- ◆現状を打破するには、パチスロの設定1の出率を100%に規制するといった取り組みも考えられる。これによって非等価営業に強制的にシフトさせ、換金ギャップにより出玉を出し、出ないイメージを払拭させ、景品交換が増える12割~13.2割営業が理想である。(近畿・大規模事業者)
- ◆パチスロを中心にインフルエンサーの影響力が強まり、その獲得合戦の様相を呈している。実態としては広告宣伝規制に抵触している内容だが、市場や競合が続けている以上は「やめるにやめられぬ」状態に陥ってくる。市場の中~下位店がカンフル剤として行う程度なら目立たないが、それらの店舗が成果を上げてくれば、市場支配力を有する店舗が同質化戦略でミートしてくる。来年のどこかで、「歴史は繰り返す」憂き目にあう予感がしている。(関東・大規模事業者)
- ◆残存者利益が出るように、延命に注力していく。(中国・大規模事業者)
- ◆日々の営業において大きく変化することはないが、1カ月単位で黒字を積み上げる堅実経営を続けていく。(関東・中規模事業者)
- ◆2025年の規則改正に期待したい。(関東・小規模事業者)

調査結果概要データ(DI 値)

主要指標(事業者規模別)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	53.3	-28.6	0.0	0.0	-11.1	-16.7	35.0	4.8	9.5	13.3	-12.6	-5.7
稼動状況(パチンコ)	-20.0	-64.3	-35.7	-25.0	-61.1	-61.1	-55.0	-66.7	-52.4	-42.7	-58.6	-44.8
稼動状況(パチスロ)	60.0	0.0	28.6	37.5	16.7	16.7	30.0	28.6	33.3	32.0	14.9	19.5
資本投資気運(遊技機)	0.0	-7.1	-7.1	-12.5	-5.6	-11.1	5.0	15.0	10.0	-2.0	3.7	-3.7
資本投資気運(その他設備)	6.7	-7.1	-7.1	25.0	11.1	5.6	10.0	15.0	10.0	13.7	5.6	1.9
不足感(営業用設備)	-6.7	-7.1	-7.1	-6.3	-11.1	-11.1	15.0	-23.8	-23.8	1.3	-14.9	-16.1
不足感(雇用人員)	-26.7	-28.6	-42.9	-37.5	-44.4	-55.6	-70.0	-66.7	-66.7	-45.3	-43.7	-50.6

主要指標(地域別)

項目	北海道・東北			関東			北陸・中部		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-18.2	-27.3	-9.1	36.8	-12.5	-16.7	0.0	-17.6	0.0
稼動状況(パチンコ)	-54.5	-45.5	-45.5	-31.6	-70.8	-58.3	-46.2	-52.9	-35.3
稼動状況(パチスロ)	9.1	9.1	27.3	52.6	8.3	20.8	23.1	17.6	23.5
不足感(営業用設備)	0.0	-18.2	-18.2	10.5	-12.5	-12.5	-7.7	-11.8	-11.8
不足感(雇用人員)	-45.5	-36.4	-27.3	-42.1	-45.8	-54.2	-46.2	-35.3	-47.1

項目	近畿			中国・四国・九州			全体		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	16.7	8.3	8.3	15.0	-13.0	-4.3	13.3	-12.6	-5.7
稼動状況(パチンコ)	-16.7	-41.7	-33.3	-60.0	-65.2	-43.5	-42.7	-58.6	-44.8
稼動状況(パチスロ)	16.7	16.7	8.3	40.0	21.7	17.4	32.0	14.9	19.5
不足感(営業用設備)	0.0	-25.0	-25.0	0.0	-13.0	-17.4	1.3	-14.9	-16.1
不足感(雇用人員)	-25.0	-50.0	-58.3	-60.0	-47.8	-56.5	-45.3	-43.7	-50.6

企業金融(資金繰り・貸出態度・借入金利)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回
資金繰り	-5.3	0.0	-28.6	-21.4	6.3	11.1	-5.6	-10.0	5.0	-9.8	-2.0	-1.9
貸出態度	-21.1	-26.7	-35.7	-21.4	0.0	-5.6	-11.1	-15.0	5.0	-17.6	-13.7	-9.3
借入金利	-5.3	26.7	14.3	14.3	31.3	27.8	11.1	30.0	15.0	5.9	9.8	20.4

* 全般的業況 n=87、稼動状況(パチンコ)n=87、稼動状況(パチスロ)n=87、資本投資気運(遊技機)n=53、資本投資気運(その他設備)n=53、

不足感(営業用設備)n=87、不足感(雇用人員)n=87、資金繰り n=53、貸出態度 n=53、借入金利 n=53

* 小規模事業者=3 店舗以下、中規模事業者=4~10 店舗、大規模事業者=11 店舗以上

■パチンコ景気動向指数(DI)調査とは

パチンコ業界における景気動向の判定を目的に、シーズリサーチが四半期毎に実施しているアンケート調査である。

■DI(Diffusion Index)とは

景気局面の総合判断や予測と景気転換点の判定に利用される景気動向指数のひとつ。数値化しにくい業況感を指標化できるので、景況の先行きを判定するために使われる。

DI 値は、調査対象企業に「良い」「さほど良くない」「悪い」というような選択肢の質問を行い、「良い」の回答構成比から「悪い」の回答構成比を差し引いて算出。DI 値は+100 から-100の間をとるが、プラスならば景気拡大期、マイナスならば景気減速期と判断される。

■今回の調査について

調査対象：日本遊技関連事業協会、MIRAIぱちんこ産業連盟、余暇環境整備推進協議会の3団体会員ならびに全国の有力パチンコ店経営企業

◇実施時期：

2024年12月12日～12月27日

◇調査方法：

調査票をFAX および WEB アンケートにて送付・回収

<https://sees-research.com>

◇回答状況：

53 企業、87 地域(複数の地域にまたがり事業展開する企業があるため、地域数は重複あり)



調査元 〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2 オーラムビル2F

Tel: 03-5846-8110 Fax: 03-6806-0563 URL: <https://sees-research.com>